

住民指導 児童が環境学習

「水辺の楽校」10周年

サケの稚魚 笹尾川に記念放流

八幡西

遠賀川の支流、笹尾川（八幡西区、中間市）で地元住民が小学生に環境学習を行

う「笹尾川水辺の楽校」の開校10周年を記念した式典が、八幡西区楠橋であった。地元住民や園児など約500人が参加し、節目を祝った。

地元の小学生が水辺に親しんで環境を考える場をつくろうと、2004年7月に開校。住民たちが運営協議会を組織し、ボランティアでカヌー教室や生物調査



笹尾川にサケの稚魚を放流する園児たち

などを行ってきた。式典では地元の幼稚園や保育園計5園に通う園児約250人がサケの稚魚を放流。住民ボランティアらから「優しくそつと流してね」などと助言を受けながら、稚魚計約1500匹を川に放した。
(中原岳)